

# JICA受入れ研修実績

## 平成28年度上半期



I. 環境管理  
「コンポスト事業運営 B」コース



II. 水資源・処理  
「水環境行政」コース



III. 地場産業活性化  
「アフリカ：起業家育成・中小零細企業活性化」コース



IV. 省・新エネルギー  
「ガブスタ：産業部門の省エネ推進」コース

平成28年度上半期で実施されました JICA 受け入れ研修コース実績を紹介します。

当期間中に計 15 の研修コースが実施され、各国から参加した研修員は KITA コースリーダー指導の下で講義・企業訪問実習等、研修に励みました。

# 1. H28年度上期に実施したJICA受入れ研修

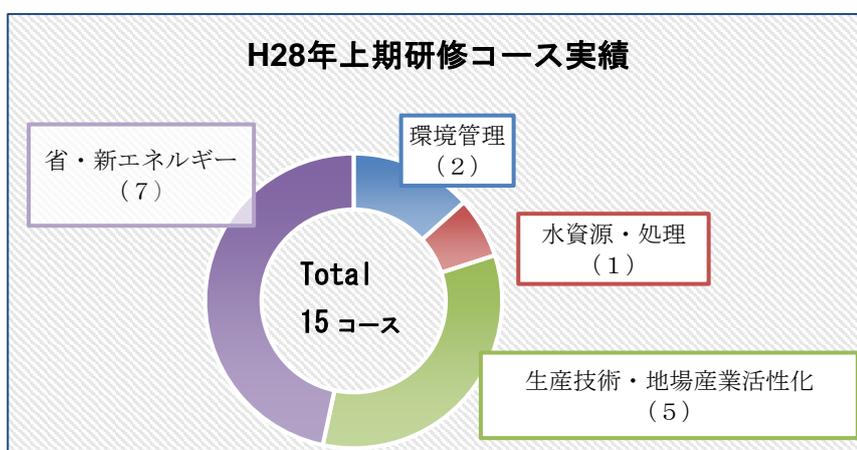
(H28年4月～H28年9月)

No.	分類	コース名	区分形態	研修員人数	コースリーダー	受入れ期間																			
						平成28年(2016)												平成29年(2017)							
						4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4							
1	I 環境	1	廃棄物管理技術(A)	集団研修	8	指輪 勤																			
2		2	コンポスト事業運営(B)	集団研修	10	城戸 浩三																			
3	II 水資源	1	水環境行政	集団研修	12	貴戸 東																			
4	III 生産技術 地場産業	1	アフリカ:輸出振興マーケティング戦略(B)	集団研修	7	中島 康紀																			
5		2	中南米:輸出振興マーケティング戦略(C)	集団研修	10	井生 幸人																			
6		3	中南米・中小企業・地場産業活性化	地域別研修	11	河崎 克彦																			
7		4	アフリカ:実践的電気・電子技術者育成	地域別研修	7	富田 正昭																			
8		5	アフリカ:起業家育成・中小零細企業活性化	地域別研修	11	小杉 允																			
9	IV 省・新エネルギー	1	イラン・省エネ・再生可能エネルギー	国別研修	11	寺田 雄一																			
10		2	省エネルギー背策立案(C)	集団研修	10	川口 健二																			
11		3	再生可能エネルギー導入計画(A)	集団研修	9	川崎 順一																			
12		4	高効率クリーン火力発電の推進(A)	集団研修	7	藤井 岱輔																			
13		5	青年研修・アフリカ再生可能エネルギー	青年研修	15	矢頭 昭治																			
14		6	カザフスタン・産業部門の省エネ推進	国別研修	8	植山 高次																			
15		7	掘削マネージメント	集団研修	7	高崎 義則																			

## 1) 研修コースの実施件数

H27年度上期は、計15コースの受け入れ研修が実施されました。

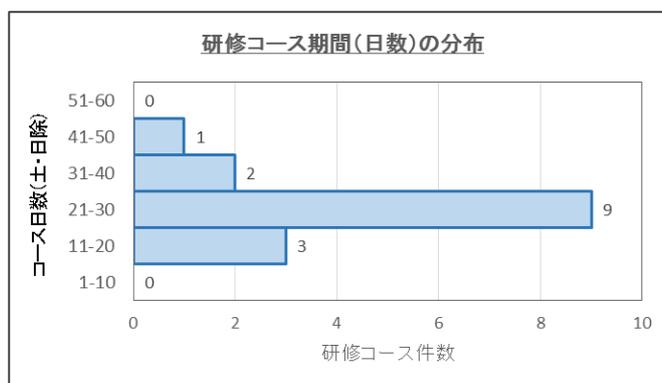
- 環境管理コース (2件)
- 水資源・処理コース (1件)
- 生産技術・地場産業コース (5件)
- 省・新エネルギーコース (7件)



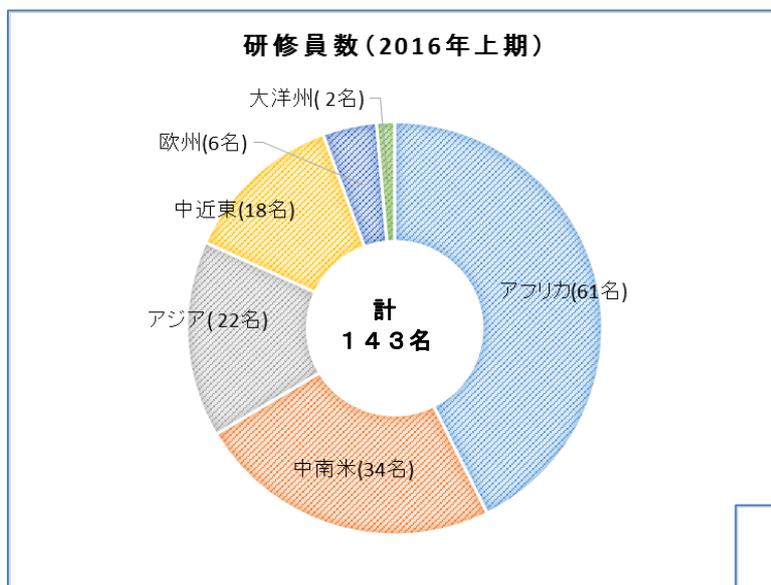
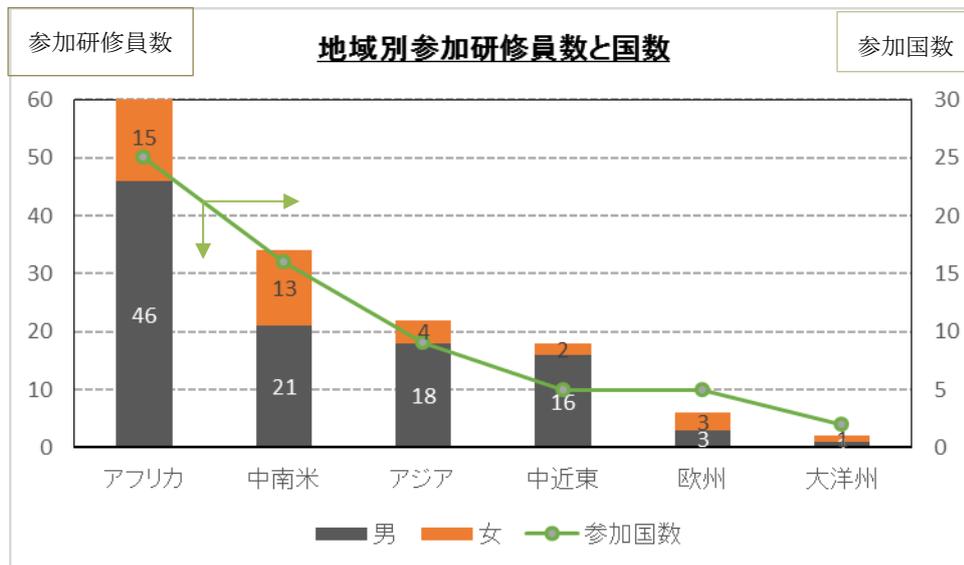
## 2) 研修コースの期間 (日数)

当期間のコース平均受講日数は、26日間となった。

- 最長コース日数：45日間
  - ・廃棄物管理技術 (応用・技術) A
- 最短コース日数：13日間
  - ・アフリカ・再生可能エネルギー

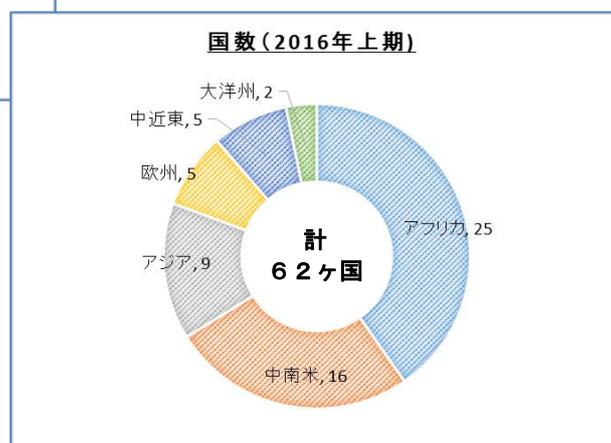


## 2. H28年度上期コースに参加した研修員数と国数



H28年上期は、計 143 名の研修員が J I C A 研修を受講しました。研修員数の内訳では、アフリカ地域からの参加者が最も多く 61 名で、次に中南米 34 名となりました。

研修参加国は、アフリカが最も多く 25 ヶ国で次に中南米 16 ヶ国となりました。



JICA受入れ研修コースのダイジェスト版 (平成28年上半期)  
 研修コースリーダーから研修員へのメッセージ

①



- 1)研修コース名  
アフリカ：起業家育成・中小零細企業活性化
- 2)受入れ期間  
平成28年5月14日～平成28年6月18日
- 3)コースリーダー  
小杉 允

研修員のみなさん、講義だけでなく工場見学や研修旅行と大変お疲れ様でした。たくさんの時間を一緒に過ごし、皆さんの国を良くしたいという前向きの思いと好奇心に富む行動力に大変好感を覚えました。「百聞は一見にしかず」といいます。日本で見たことをヒントにして中小零細企業の活性化を目指して下さい。それぞれの国での今後の活躍を期待しています。

②



- 1)研修コース名  
水環境行政
- 2)受入れ期間  
平成28年5月8日～平成28年6月29日
- 3)コースリーダー  
貴戸 東

研修員の皆さん、長い間の研修お疲れ様でした。慣れない土地でのハードなスケジュールに疲れたことと思います。皆さんは、この研修で多くのことを学んだ事と思います。この研修の結果が、帰国後の皆さんの活動にお役に立つことを心より願っております。お元気で活躍してください。

③



- 1)研修コース名  
中南米：中小企業・地場産業活性化 (B)
- 2)受入れ期間  
平成28年6月7日～平成28年7月8日
- 3)コースリーダー  
河崎 克彦

研修員の皆さん、研修お疲れ様でした。慣れない土地でのハードなスケジュールに疲れたことと思います。この研修の結果が、帰国後の皆さんの活動にお役に立つことを心より願っております。お元気で活躍してください。

④



- 1)研修コース名  
アフリカ：輸出振興／マーケティング戦略 (B)
- 2)受入れ期間  
平成28年6月25日～平成28年7月30日
- 3)コースリーダー  
中島 康紀

この1カ月の研修で、売るノウハウと良いものづくりの両者を実践的に融合していくことを体得できたのではないかと思います。ぜひとも、自国の文化や歴史背景を反映させたユニークかつ高品質の商品を発掘して、輸出チャンピオン商品に育てられるよう期待しています

⑤



- 1)研修コース名  
省エネルギー政策立案 (B)
- 2)受入れ期間  
平成28年7月3日～平成28年8月6日
- 3)コースリーダー  
川口 健二

高温多湿の5週間でしたが、日本での生活は如何でしたか？多種多様な課題を持って研修に参加した皆さんでしたが、その目的は達成されましたか？この研修で得た情報や日本での生活経験を、今後の国のエネルギー効率の改善や皆さんの仕事の質の向上に少しでも役立てていただくことを期待しています。  
 アクションプランの着実な実行をお願いします。

⑥



- 1)研修コース名  
廃棄物管理技術 (応用、技術編) (A)
- 2)受入れ期間  
平成28年7月10日～平成28年9月10日
- 3)コースリーダー  
指輪 勤

最後まで研修にいただけただしょうか？日本滞在中に知識が豊富になり、より大きな能力を得、これから後に直面する問題に立ち向かう能力と選択肢を手に入れることでしょうか。もし何かアドバイスや相談したいことがありましたら、借金の話や男女問題の話でなければいつでも手助けします。万事うまくいくことを祈ります。

⑦



- 1)研修コース名  
掘削マネジメント
- 2)受入れ期間  
平成28年7月5日～平成28年8月10日
- 3)コースリーダー  
高崎 義則

研修修了おめでとうございます。研修員全員が元気で当初目標の通りに研修を終えられたことをうれしく思います。日本の最先端の掘削現場での研修や最新技術を盛り込んだ講義を通して自国の地熱資源開発強化に活かされることを願っています。現状をよく把握し、目標とその達成のための戦略を明確に定め、それらを着実に実行していきましょう。皆さんのご健康とますますのご活躍を祈念しています。

⑧



- 1)研修コース名  
再生可能エネルギー導入計画 (A)
- 2)受入れ期間  
平成28年7月10日～平成28年8月20日
- 3)コースリーダー  
川崎 順一

6週間の研修期間でしたが、日本の一番暑い時期で屋外での実習やメガソーラの見学等、かなりハードな日程でしたが、皆さんのチームワークが素晴らしく、有意義な時間を共有できたことに感謝します。また、最初にお願ひした「時間厳守」についてもいろいろな場面で完璧に対応していただきました。この研修で得られたものが皆さん方の課題解決の一助となり今後の皆さん方の発展につながることを心よりお祈りいたします。

⑨



- 1)研修コース名  
青年研修アフリカ／再生可能エネルギーコース
- 2)受入れ期間  
平成 28 年 7 月 24 日～平成 28 年 8 月 10 日
- 3)コースリーダー  
矢頭 昭治

研修お疲れ様でした。短期間でしたが日本の再生可能エネルギーについて多くを学びました。自国の発展の為に日本で学んだ知識と技術を活用して成果を出す為の改善活動をして下さい。日本での経験は必ずや皆様の仕事の一助に役立つと確信しています。今後のご活躍を期待致します。

⑩



- 1)研修コース名  
高効率クリーン火力発電の推進 (A)
- 2)受入れ期間  
平成 28 年 8 月 21 日～平成 28 年 9 月 10 日
- 3)コースリーダー  
藤井 岱輔

この研修プログラムには5ヶ国から8名が参加しましたが、皆さんが楽しく良い経験ができたなら大変うれしく思います。世界が平和で繁栄する未来であることと、日本と皆様の国の有効関係が永遠に続くことを願います。

⑪



- 1)研修コース名  
アフリカ：実践的電気・電子技術者育成
- 2)受入れ期間  
平成 28 年 8 月 20 日～平成 28 年 10 月 15 日
- 3)コースリーダー  
富田 正昭

研修員の皆さま、長期にわたる研修お疲れ様でした。アフリカ地域の電気電子技術者育成を目的とするこの研修は実習を中心として実施してきました。研修員の皆さんはこのプログラムに終始一生懸命取り組んでいただきました。将来は近隣の諸国の先生方のために同じような研修を皆様方が計画され、実施することでアフリカ全体の技術レベルが向上していくことを期待しています

⑫



- 1)研修コース名  
省エネルギー・再生可能エネルギー
- 2)受入れ期間  
平成 28 年 8 月 23 日～平成 28 年 9 月 17 日
- 3)コースリーダー  
寺田 雄一

イラン研修員の皆さん、本当にお疲れ様でした。研修期間が短い中で、できるだけ現場を見る機会を増やした結果、とてもきついスケジュールになってしまいました。昼食が満足にとれなかったこともありましたが、研修を充実させるための結果だと思っていただけるとありがたいです。今回の研修カリキュラムが帰国後の皆さんの活躍の大きな力になってくれることを切に願っております。

13



- 1)研修コース名  
コンポスト事業運営 (B)
- 2)受入れ期間  
平成28年8月21日～平成28年9月22日
- 3)コースリーダー  
城戸 浩三

北九州市での約4週間の研修や生活はいかがでしたか。皆さん熱心に研修に取り組まれている姿勢に感心しました。参加された国や地方自治体が、ごみ減量化のために、約60%を占める生ゴミのコンポスト化に積極的に取り組んでいることがわかりました。この研修の成果を、帰国後自分の国に応用して、ゴミ問題をより改善し、美しい健康な環境を保全できるように頑張ってください。研修員、みなさんのご健康とご活躍を祈っています。

14



- 1)研修コース名  
ガザフスタ：産業部門の省エネルギー推進
- 2)受入れ期間  
平成28年8月21日～平成28年10月1日
- 3)コースリーダー  
植山 高次

一昨年貴国を訪問し事情を把握の上コースを企画致しました。貴国の省エネへの取組も徐々に整っていますが、まだ不十分です。研修内容の全てに全員が満足するのは難しいですが、如何だったでしょうか？日本での研修が皆様の一生の思い出になり、皆様がこれをきっかけに飛躍することを望んでいます。

15



- 1)研修コース名  
中南米：輸出振興／マーケティング戦略 (C)
- 2)受入れ期間  
平成28年9月03日～平成28年10月08日
- 3)コースリーダー  
井生 幸人

研修終了おめでとうございます。研修員全員が元気で、当初目標の通りに研修を終えられたことをうれしく思っています。今回の研修で学んだ手法や情報、皆で討議したことを、帰国後皆さんの業務に出来るだけ活かされることを期待しています。みなさんのご健康とご活躍を祈念しています。

前期研修コース  
ダイジェスト版

2016年度上期に実施された受入れ研修  
コース一覧

※2016年4/1～9/30間にスタート  
した研修コース